

第2回栗山町立小中学校再編準備委員会の開催について 議事録

令和7年10月2日（木）18:00～18:40

栗山町総合福祉センター 中ホール

○出席者 検討委員15名 ※欠席者1名
事務局員 5名 ※教育長（挨拶まで）、学校教育課課長、
学校教育課学校再編室室長、学校教育課学校再編室主査、
学校教育課学校再編室主事

○傍聴者 0名

進行：学校教育課 課長

1 開 会

2 あいさつ 栗山町教育委員会 教育長

- ・ 先日、議会が設置する「学校再編に関する調査特別委員会」がありました。そこでは当面の目標である小学校の統合に関することを主に説明したのですが、議員の皆様からはそれを飛び越えて、新しい学校の話も出てきました。それくらい関心も高いし、将来を心配されています。
- ・ 可能であれば新しい学校についての計画を第七次総合計画に盛り込み、計画策定までに間に合わなかったとしても時期を調整し、検討できるように進めていきたいです。
- ・ 新しい学校の予算に関しては現段階で明確にはわかりませんが、様々なバリエーションを検討しています。
- ・ 現在、小学校3校の統合を中心に進めていますので、委員の皆さんにはその議論に集中していただければ教育委員会として助かります。
- ・ 議員から教育委員会が統合を主導しているのではないかと聞かれることがありますが、これは地域の要請を受けて動いています。また、国が推奨しているから行おうとしているわけでもありません。
- ・ 仮にそうであれば、私が校長時代に今やらないと大変なことになりますと伝えていましたし、新しい学校の建設や改修をするにしても当時に動いています。
- ・ 今、色々な方のご意見を頂戴し、子どもたちに不利益が起らないようにするために進めています。
- ・ このあと具体的な内容について担当から説明をさせていただきます。

進行：委員長

3 経過報告

[事務局]

- ・ 本日の会議については大きく分けて4つの項目でご報告させていただきます。まず、当該準備委員会の進捗について。その後、学校再編庁内プロジェクトチームの進捗。続いて議会について。ここまでで一度質疑を頂戴し、その後、その他についてご説明いたします。それではまず、1.小中学校再編準備委員会の進捗についてご説明させていただきます。

1) 小中学校再編準備委員会の進捗について

資料1

[事務局]

- ・ まず小学校の統廃合についてご説明させていただきます。事前にお配りしております資料1 栗山町立小中学校再編準備委員会スケジュールをスライドと共にご覧ください。
- ・ まず、No.4～7 統合後の学校運営準備につきましては、校長会を主体に準備を進めております。
- ・ No.9 スクールバス運行関係については、令和7年度に運行ルートの素案を提示し、保護者の皆様と共有を進めながら検討を行ってまいります。また、令和8年度当初予算には、新たな車両や運行経費を要求できるよう準備して参ります。
- ・ ただしバスの追加購入を行う場合、令和8年度補正予算では納期が間に合わない可能性があるため、その辺についても視野に入れ引き続き準備を行っていきます。
- ・ No.10～14 学校備品の整理については、教頭会にて協議を行い下記のとおり実施する方向で調整を行っております。
- ・ まず、令和8年の夏休みまでに現状把握を進め、夏休み中に備品の移動先を検討。10月頃までに備品及び書類の移動・廃棄等の一覧化を完了。12月に備品及び書類の移動・廃棄等の予算を補正予算にて予算化。その後、さらに詳細な協議を行い、搬出時期等の調整を行って参ります。
- ・ No.18PTA については、統合に伴い、令和9年度の三役は角田小継立小地区から選出していただけるようあらかじめ調整を行い、事前にPTA役員の方へ申し送りを行います。
- ・ No.19 コミュニティスクール関係は、小中4校のコミュニティスクールを令和8年度から“CSくりやま”として一本化する予定です。
- ・ No.21 青少年育成会関係は、統合後の運営について、令和7年度中に方向性を決定予定となっております。
- ・ No.22～23 学校史・閉校式典について、正式な閉校については関係条例の議会議決により決定致しますが、スケジュールがタイトなため、先んじて閉校式典関係について話し合いを行うために、事前に検討委員会の立ち上げについて各小学校に準備

をお願いしております。

- ・ 角田小学校については、7月8日に検討委員会の立ち上げを行っていただき、継立小学校については、学芸会終了後の10月頃に検討委員会を立ち上げ予定となっております。
- ・ 今後については、検討委員会にて事前検討を進めていただき、閉校に関する条例の議決後、本格的な閉校式典準備委員会へ変更いただき、各種式典関連の準備をしていきます。
- ・ また、議会議決後の動きとなるため、本格的な閉校式典等の準備が出来ないことから可能な限り早い段階での議決が必要であり、令和8年3月や6月補正では間に合わない可能性がある旨、内部協議済みです。
- ・ 小小連携、小中連携については、校長会を通じて統廃合等を見据えた小小連携、小中連携を検討しており、令和7年度には“由栗いもの体験学習”や遠足を3小学校合同で実施し、児童同士の交流を深めており、また、角田小学校及び継立小学校では道徳の遠隔授業を実施しております。
- ・ 広報関係については5月16日“学校再編準備委員会つうしん第1号”を発行し、町広報誌7月号、町ホームページ、保護者向け連絡アプリにて周知を行っております。
- ・ 今後も適切に情報発信を行い、周知を図ってまいります。
- ・

2) 学校再編庁内プロジェクトチームの進捗について

- ・ 角田・継立小学校の閉校に伴う影響について、各課が想定している内容を調査し、今後の対応等について進捗確認を行っております。
- ・ 今後も各課所長と調整を図り、進捗確認を行いつつ、閉校後のスムーズな校舎利用活用を目指します。
- ・ 次に学校施設の整備等についてですが、まず他町視察についてご報告いたします。
- ・ 視察については近隣町の2施設について行いました。
- ・ 次に参考情報の収集についてですが、他自治体の基本計画・基本設計・実施設計の収集や、既存小中学校の長寿命化に係るランニングコストの確認・「公立学校施設費国庫負担等に関する関連法令等の運用細目」による基準面積等の研究を行っております。
- ・ 次に学校施設パターン等の作成については、他の市町村事例や庁内関係計画を踏まえ調査中です。

3) 議会について

資料2

- ・ 特別委員会の設置については、令和7年6月13日に学校再編に関する調査特別委

員会が設置され、９月３０日に第一回の特別委員会が開催されました。

- ・ 次に各条例等の改正タイミングについてです。改正予定条例及び規則はスライドの通りですが、議決が必要なものについては、上の２つの条例になります。
- ・ お配りしている資料２をご確認ください、これらの改正タイミングについては、令和７年１２月議会から令和８年３月議会までの間を予定しております。
- ・ 以上で説明を終わります。

―補足説明―

[事務局]

- ・ 小学校の先生のご協力もあり、順調に行くという風に進めるだろうという目途が立っている状態です。
- ・ 基本的に角田小学校、継立小学校の児童は栗山小学校に転校するイメージで、きちんと円滑にできるように準備を進めています。
- ・ 細かいところでスクールバスの運行や来年以降の行事計画がどのようになるのかという疑問があるかと思います。決まり次第保護者の皆様に情報共有していきたいと考えています。
- ・ 小学校の統合について、今の説明以外の部分で気になることなどあれば、この後ご質問をいただければと思います。
- ・ ３番目の議会の話ですが、先ほど教育長の挨拶でもありましたが、９月３０日に学校再編に関する調査特別委員会が開催されて、こちらとしてはまず小学校の統合を優先的に進めるために条例改正を早期に決めていただきたいと、お伝えいたしました。
- ・ この点については、議員からも現場が困っているので今年の１２月の定例会議で採決してはどうかという意見をいただいております。進められるか内部で調整をしています。最短で１２月に決まる可能性が出てきました。
- ・ 建物関係が皆さんの関心が高いところになりますが、今の時点では役場内部での検討からスタートという指示が出ているため、まだ、このように進みますとは言えない状態です。
- ・ しかし、色々な場面で町民の皆さんの意見を伺っており、皆さんが考えるパターンはいくつか想像がついています。
- ・ 例えば、栗山小学校を改修して使ったらどうか、栗山中学校を改修して使ったらどうか、栗山小学校の敷地に新しく建てたらどうか、栗山中学校の敷地に新しく建てたらどうか、栗山高校の近くに建てたらどうかなど。
- ・ 最終的には費用対効果を考えて、皆さんで議論できる場を設けて進めていきます。
- ・ 今の時点では色々な検討ができるので、教育委員会にご意見をいただければそれも含めて検討を進めます。

- ・ 例えば、人工芝のサッカー場や雨天時でも困らない屋根付きのグラウンドなど、スタート時点で出さないと、この先の検討材料に上がることはありません。
- ・ まず理想的なアイデアを出すことから始めて、最後は費用面を含めた現実的なところを見て精査する。この様な流れで見通しを立てて第七次総合計画に位置付けていくことになります。
- ・ 補足は以上ですので、今の話を踏まえて質疑をお願いいたします。

—質疑等—

[委員]

- ・ PTA や青少年など色々な団体のあり方という部分について、整理することになりますが、今後の見通しはいかがでしょうか。

[事務局]

- ・ 令和８年度の当初予算を検討するにあたって、来年の動き方を考えなければなりません。年内には来年の動き方の目途を立てていきたいと思えます

[委員]

- ・ 分かりました。今、学校運営や教育会に各委員会などがありますが、令和７年度段階では、もし各委員会などなくなっていった場合、どうしていくべきかという方向性を巡らせている。とまでで留めておきたいのでしょうか。

[事務局]

- ・ はいそうです。

[委員]

- ・ PTA について。令和９年度の三役は角田小学校区、継立小学校区からも選出すると説明がありましたが、これは準備委員会が調整をするのでしょうか

[委員長]

- ・ 準備委員会ではなく、PTA 連合会の中で調整し、令和８年度中に角田小学校、継立小学校のそれぞれの PTA で決めておいていただけるとスムーズに進めます。
- ・ 話は変わりますが、校内の動きとしては、由栗いもの体験授業を３校合同で実施しています。全学年が３校合同で一緒になる機会をつくるため、秋には３校合同遠足を実施しました。
- ・ 栗山小学校は、角田小学校、継立小学校の児童たちを受け止める意識を持って、子どもたち同士楽しく一緒に過ごしていました。
- ・ 来年は修学旅行と宿泊学習を合同で実施します。ただし、修学旅行は角田小学校と継立小学校の児童が、栗山小学校の集団の中に一人だけ混ざっても楽しい修学旅行にならないと思います。３校が交流する場面を作りますが、基本的にはグループは各小学校単位で動きます。例えば、小樽の散策でも角田小学校の児童、継立小学校の児童だけのグループで動いて、バスの中で一緒になる。このような取

り組みで安心感を持ってもらいます。

- ・ 防災教室などの取組は続けます。また、角田小学校、継立小学校では遠隔で一緒に授業をしていますが、来年度は栗山小学校も本格的に加わります。
- ・ 先日は修学旅行の発表会を栗山小学校6年生が角田小学校と継立小学校5年生に向けて実施し、来年の修学旅行はこのような内容とイメージをさせることをしています。
- ・ 来年は、栗山小学校で1日体験学習の時間を作り、朝から角田小学校と継立小学校の子どもが栗山小学校に登校し、1日を過ごしてみる。人数が変わることで給食の準備が異なることや、休み時間の遊び方が異なることなどを体験してもらいます。
- ・ また、PTAについては統合後を見据えて規約を変更するように準備を進めています。
- ・ 様々面で安心感を持ってもらえるための準備をしています。

[委員]

- ・ 前回、この委員会の後に教頭と教育委員会との打合せを実施いたしましたが、第2回目の打合せをしていただけるとありがたいです。
- ・ 備品の整理などについて詳細に打合せを実施したいです。

[委員]

- ・ 同じ件で、事務職員も入れてもらえると、今後の動きがスムーズになると思います。

[事務局]

- ・ その様に対応します。

[委員]

- ・ スライドの閉校式の絵が悲しいイメージになっています。令和8年度から色々な取組を実施していけば、良いイメージになるのではないかと思います。子どもたちに閉校が悲しい、寂しいイメージにならないよう配慮をいただきたいです。

[事務局]

- ・ はい、わかりました。

[委員長]

- ・ それは続きまして、4. その他の次回の委員会について事務局よりお願いします。

4 その他 [事務局]

- ・ 次回の検討委員会につきましては、令和8年3月6日（金曜日）に予定しておりますが、時期が近付きましたら、改めて日程調整についてご案内させていただきます。ご出席のご協力をよろしくお願いいたします。

- ・ 以上でその他の報告を終わります。

[委員長]

- ・ この件は、特段、ご意見がなければ、詳細は事務局より改めて連絡するということとでよろしく願いいたします。
- ・ それでは全体を通して、委員の皆様から、ご意見・ご要望はございませんか。

—質疑等—

[委員]

- ・ 今日は報告だけでほぼ終わった形ですが、これからの動きとして準備委員会で決めることがありますか。

[事務局]

- ・ まず、優先的に進めなければならないことが3小学校の統合です。具体を決めるにあたっては、この準備委員会本体よりも資料1で示した校長会、PTAなどが主体的になって決めることができれば進むことがわかりましたので、この場では情報の共有ということが当面のメインになります。
- ・ その情報共有（報告）を受けて、もっとこうじゃないのか？、こういう話を聞いているがどうでしょうか？などのブラシュアップができれば良いので、何事もなければ今日のような回になるかと思います。
- ・ 次回は3月ですが、場合によっては議決されてもっと具体的話になると思います。細かい話しなると、気になることが出てくると思いますので、地域の方も含めて協議できればと考えております。

[委員]

- ・ まだざっくりすぎて動きはわからないということですか。

[事務局]

- ・ はい、そうです。

[委員]

- ・ もし、12月議会で議決されなかったらどうなるのか。

[事務局]

- ・ 遅くとも令和8年3月までには提案ということを、町長から了承いただいている。先日の特別委員会の意見を踏まえて内部での調整を進めているところです。

[委員]

- ・ 3月にずれ込むと新年度の計画に間に合わない。閉校式典や惜別の会など夏休みに検討しなければならないため、現場としては12月で決めていただきたい。

[事務局]

- ・ 今のような具体的な課題をきちんと伝えた上で、判断していただけるようにします。

[委員]

- ・ 議決された段階で次のアクションができ、具体的にできるように進むと思います。
- ・ 3月に第3回目があるが、議決された時は、その前に招集がかかるのか、文章等で各学校はここまで進めてくださいとなるのか。

[事務局]

- ・ 何かご説明しなければいけないような大きな案件があれば、招集させていただきたいと思います。
- ・ 具体がない場合は、今回のような形になります。

[委員長]

- ・ 具体の部分だと、スクールバスはどこにバスを停めたら良いのかなど教育委員会の担当と私とで対話をしています。
- ・ 実施するには予算は議決が必要になるため、それまでは統合に向けての準備として動いているところです。

[委員]

- ・ 各校の交流などは、子どもたちにとって負担になる面もあるかと思います。事業を進めていく上で、交流をしたが学校に来られなくなる事案が発生する場合もあると思います。
- ・ 1個1個の計画を大人としてきちんと進めていますが、子どもを中心として取り残さないよう計画を進めていただければ親としても安心です。

[委員長]

- ・ できる限り努力して進めていこうと思います。
- ・ ただ個別の部分は出てくる可能性はあるので、都度対応いたします。
- ・ 以上で第2回、再編準備委員会を閉会いたします。

5 閉 会

18:40 終了